

すべてのこどもに、
笑顔と夢を。



こどもの未来応援国民運動

こどもの貧困？ この日本で？

生まれ育った家庭やさまざまな事情から、健やかな成長に必要な生活環境や教育の機会が確保されていないこどもがいます。

人とのつながりが少なく、
社会的に孤立している。

児童養護施設を
退所した後の
生活基盤が不安定。

高校や大学、専門学校などに
進学したいけれど、
経済的理由であきらめている。

こどもだけの時間が多く
保健衛生などの知識や
習慣が身につかない。

「頑張っても仕方がない」と
将来への希望をなくし、
学ぶ意欲をなくしている。

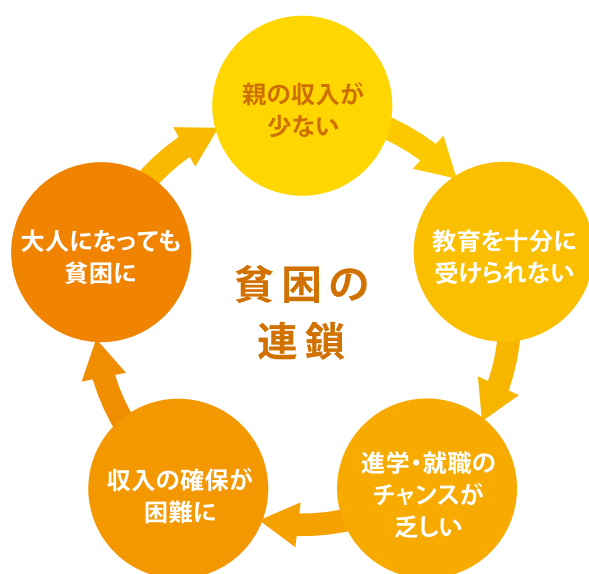
視野を広げる機会や文化的な体験に
乏しく、「こんな人になりたい」という
ロールモデルがない。

栄養バランスの
とれた食事は、一日の中で
給食しかない。



それぞれの家庭にどんな事情があろうとも、
生まれ育った環境によって
こどもの将来が閉ざされることがあってはなりません。

放っておくと、 どうなるの？



経済的な困窮にとどまらず、
さまざまな影響を及ぼします。

学習意欲の
低下

生活習慣や
健康管理に
影響

自己肯定感
の欠如

貧困の状況は次世代にも連鎖し、日本社会の
担い手となるこどもの健やかな成長を妨げ、
労働力や市場の縮小、社会保障費の増加など
社会的な損失につながります。

こども一人ひとりの将来と、
日本の将来が閉ざされてしまう。



こどもたちの未来を応援することは、
「未来への投資」です。

国は対策を強化しています。

教育を支援

幼児期から高等教育まで
教育費の負担を軽減



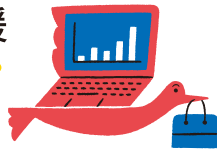
生活を支援

親の妊娠期から
暮らしの課題・悩みを解決



保護者の就労を支援

ひとり親などの就労、
学び直しや職業訓練を支援



経済的な支援

生活費や進学等に
必要な支出を支援



2014年
(平成26年)

- 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」施行(1月)
- 「子供の貧困対策に関する大綱」策定(8月)

2015年
(平成27年)

- 地方自治体への交付金を創設[地域子供の未来応援交付金]
- 学習支援の開始[生活困窮世帯等の子どもに対する学習支援事業] など

2016年
(平成28年)

- ひとり親に対する現金給付(児童扶養手当)の多子加算額を倍増(第2子について36年ぶり、第3子以降について22年ぶり) など

2017年
(平成29年)

- 奨学金事業を充実[給付型奨学金制度の創設等]
- 児童養護施設等において22歳の年度末まで支援を実施[社会的養護自立支援事業] など

2018年
(平成30年)

- 生活保護世帯の子供に対する大学等進学支援(進学準備のための一時金創設など)
- 児童扶養手当の全部支給に係る所得制限限度額の引上げ

2019年
(平成31年・令和元年)

- 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」改正(6月)
- 新たな「子供の貧困対策に関する大綱」策定(11月)
- 幼児教育・保育の無償化

2020年～22年
(令和2年～4年)

- 高等教育の修学支援新制度の実施(授業料等の減免、給付型奨学金の支給)
- 高等学校等就学支援金の拡充(私立高校生への支給上限額の大幅な引上げ)
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、様々な緊急支援を実施

2023年
(令和5年)

- 「こども家庭庁」設立(4月)
- 「こども大綱」策定(12月)

しかし、こどもの貧困は 見えにくいのです。



こども・家族に貧困であるという自覚がないので、自分から支援を求めない。

頼れる親戚も、近隣付き合いもなく、地域の目が届かない。

.....

貧困の自覚があっても、周囲の目を気にして表に出せない。

.....

国や地方自治体の支援情報が届かず、社会的に孤立しやすい。

こどもの未来応援国民運動で
支援の輪を広げています。



こどもの未来応援 国民運動とは？

こどもを社会全体で応援する機運を高め、
こどもの貧困対策が国を挙げて推進されるように
するための官公民の連携・協働プロジェクト。

※「子供の貧困対策大綱」（H26.8閣議決定）に基づき、H27.4発起人集会を開催。同年10月から運動開始。

子供の貧困対策に関する大綱（令和元年（2019年）11月29日閣議決定）

子供の貧困対策が国を挙げて推進されるよう、「子供の未来応援国民運動」を通じ、国、地方公共団体、民間の企業・団体等によるネットワークを構築し、地方公共団体における取組や民間団体の支援活動の情報等の収集・提供や、子供の未来応援基金を通じた支援、民間企業と支援を必要とする民間団体のマッチング等、官公民の連携・協働プロジェクトを推進する。

また、このような取組について積極的に情報発信し、国民の幅広い理解の下、子供を社会全体で支援する機運を高めていく。

「こどもの未来応援国民運動」の3つの柱

こどもの未来応援基金

企業や個人からの寄付金を通じて、こどもたちに寄り添った活動を実施する民間団体を支援。

P6-P16

マッチング

サポートしたい企業とサポートを求める支援団体をつなぎ、企業等からの「モノ」「場所」「体験」の提供等の寄付先を調整。

P17-P18

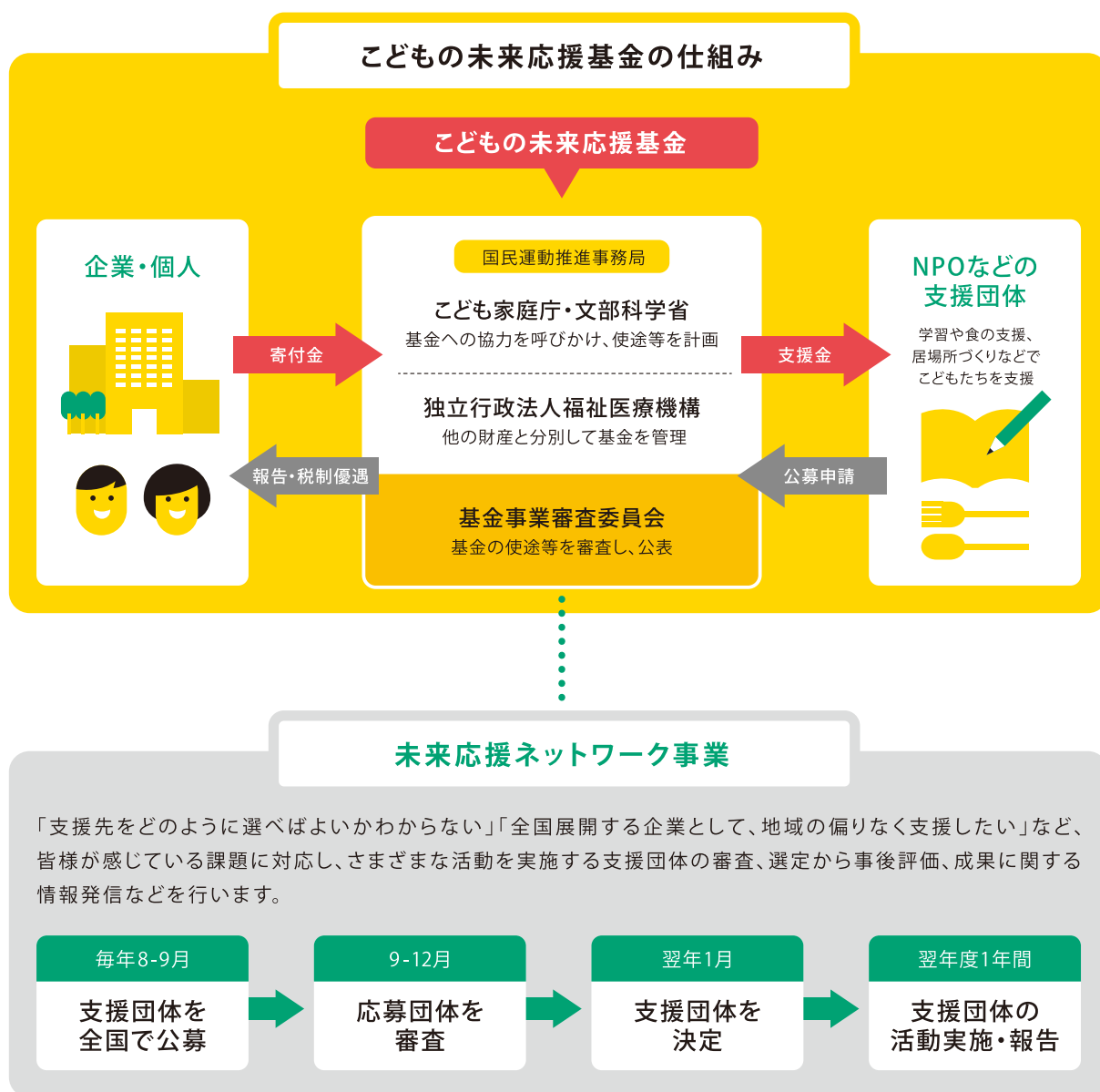
情報発信

ホームページ、SNS等を通じた情報発信と普及啓発。

P19-P20

こどもの未来応援基金とは？

企業や個人から広く募った寄付を、公募・審査を経て選定した支援団体の活動に提供します。
学びの支援や居場所の提供、こども食堂やフードバンクなどの生活支援など、経済的に厳しい状況にあるこどものための様々な支援活動に、「こどもの未来応援基金」が役立てられています。

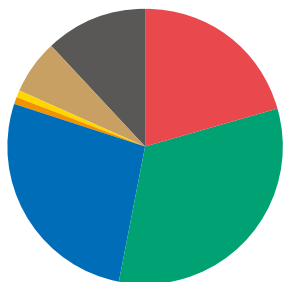


※実際の実施時期は、前後する場合があります

こどもの未来応援基金の つかいみち

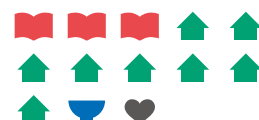
公募、審査を経て、各地のさまざまな支援団体の活動に
役立てられています。(令和6年度支援団体から)

令和6年度は、
さまざまな分野の
123団体を支援

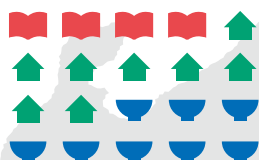


	学びの支援……………	26件
	居場所の提供・ 相談支援……………	43件
	衣食住など 生活の支援……………	30件
	児童またはその保護者の 就労の支援……………	1件
	児童養護施設等の退所者等 や里親・特別養子縁組 に関する支援……………	1件
	新たな社会課題や 支援ニーズに 対応した事業……………	9件
	その他の支援……………	13件

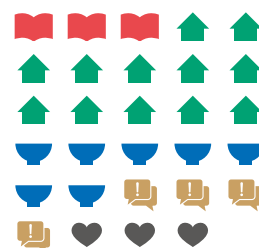
北海道・東北



中部



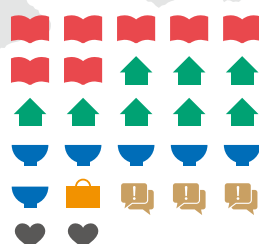
関東



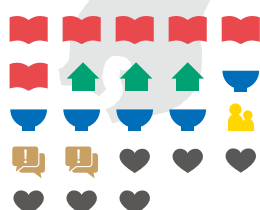
中国・四国



近畿



九州・沖縄

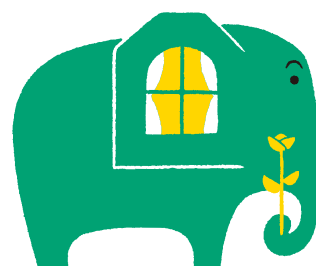


過去の採択団体はこちら

「こどもの未来応援国民運動」

ホームページ

各地の支援団体 ▶



北海道 ♥ mamaconciierge Wednesday
 🏠 くっちゃん子ども子育て応援し隊 Popke Lab
 🏠 陽だまりの家★
 📖 学習支援ループス
 🏠 くるくるネット★
 📖 いかすい

岩手県 🏠 Future Seeds

宮城県 🏠 みちのさき★
 🏠 シンフォニー花立

山形県 📖 復興支援土業ネットワーク
 🏠 やまがた絆の架け橋ネットワーク
 🏠 発達支援研究センター

福島県 🏠 あんだんて★

栃木県 🏠 こども食堂ノエル
 🏠 子どもの居場所OZ

茨木県 📖 もりサポ塾★

群馬県 🏠 虹色の会地域の居場所「よっちゃん家井野川」★

埼玉県 🏠 わわわ工房★
 🏠 子ども地域ネットワーク所沢
 ♥ こどもの居場所づくり in かわぐち
 🏠 彩の子ネットワーク
 🗨️ 親子ふれあい教育研究所
 🏠 十文字学園女子大学生活環境研究所★
 🏠 オハナプロジェクト
 🗨️ 川越子ども応援パントリー

千葉県 📖 想創
 🏠 カザグルマ
 🏠 NPO BRIGHT★
 東京都 🏠 みらいの
 📖 寺子屋子ども食堂・王子
 ♥ いつひよファミリー・育はぐ
 🗨️ あじさいの集い富士見★
 🏠 パディチーム
 🏠 日本教育再興連盟★
 🏠 バルシック★
 🏠 トイミッケ
 🏠 せたがやこどもフードパントリー実行委員会★
 🏠 日本ピーススマイル協会★
 ♥ フードバンク大田
 🗨️ アンリーシュ

神奈川県 🏠 フードバンク浜っ子南
 🏠 横須賀なかま食堂

新潟県 🏠 フードバンクつばめ★

富山県 🏠 ゆい社会福祉士共同事務所★

石川県 🏠 WEKプロジェクト★
 🏠 笑顔のこども食堂ネットワーク-GOHAN-★
 🏠 NPO制服バンク石川★

福井県 📖 BRICOLAB★

長野県 📖 学習支援センター実帰舎
 🏠 末広プロジェクト★

岐阜県 🏠 よだか総合研究所
 🏠 横屋のえんがわプロジェクト

静岡県 🏠 荻寺子屋
 🏠 Asanoha

愛知県 🏠 LivEQuality HUB

📖 しんしろドリーム荘
 🏠 はぐくみ★
 🏠 愛知子ども応援プロジェクト
 🏠 草の根ささえあいプロジェクト
 📖 愛知夜間中学を語る会★
 🏠 L. s. W
 🏠 たんぽぽの風

三重県 📖 学び場子ども食堂★

滋賀県 🏠 彦根子どもサポートネットワーク★

京都府 🏠 セカンドハーベスト京都★

🗨️ 子育て支援団体「ママキラ☆プロジェクト」★

大阪府 🏠 地産地消子ども食堂

📖 輝★
 🏠 いいねきーたん実行委員会★

📖 キリンこども応援団★

📖 こみらい★

♥ CLACK

🏠 みんなのIBASYOプロジェクト★

📖 タウンスペースWAKWAK★

🗨️ サークルころころ

🏠 ママの居場所作り隊

🏠 ぴよぴよ会

🏠 J-Love こども食堂★

🏠 しぶちー

🏠 東深井つどいば食堂 ふらっと★

🏠 こもれび★

兵庫県 ♥ スマイルポケット★

📖 Salt of the Earth

🏠 健康育児相談所

🏠 フードバンクはりま★

奈良県 🏠 はなまる★

🗨️ なら多胎ネット

和歌山県 📖 Kitchen夢小屋

🏠 サークル「もぐもぐ」

鳥取県 🏠 みんなの実家

広島県 🏠 こどもステーション★

徳島県 🏠 うみのこてらす

📖 スポーツ巡回ネットワーク★

香川県 🏠 子どもたちの未来を応援するオアシス丸亀

📖 STEAM教育Lab. みらいの風

♥ 小豆島子ども・若者支援★

🏠 あおぞら

📖 きかざりMADE協会

🏠 クリエイト

高知県 🏠 虹の花★

福岡県 🏠 中間市社会福祉協議会

🏠 ふくおかこども食堂ネットワーク★

♥ 舞台アート工房・劇列車★

🏠 フードバンク北九州ライフアゲイン★

🏠 いとし児童クラブ

📖 Kids Code Club

🏠 こども食堂CIRCLE

👤 福祉とデザイン

佐賀県 📖 十月の森

🏠 子育てサロン ほかほかハウス

長崎県 🗨️ フリースクール クレイン・ハーバー★

♥ ハッピーサポートプリママ

🏠 Y Y こども食堂

♥ つながる長崎

熊本県 🏠 シンママ熊本応援団★

🗨️ 玉医会

📖 ネイチャーサイエンススクール

宮崎県 📖 HUG

📖 こども未来応援団タテヨコナナメ

鹿児島県 ♥ フードバンクかごしま

沖縄県 ♥ 虹のまほろ場

♥ よなばー★

📖 沖縄 I C T キッズプロジェクト



「こどもの未来応援基金」の活用事例

「未来応援ネットワーク事業」支援団体からご紹介

📖 学びの支援 …… 学習環境の確保、学ぶ意欲や学力の向上など

島のこどもに新たな学びと体験を

〔鹿児島県〕(一社)collage(コラージュ)

令和4年度支援事業では、沖永良部島に在住するこどもを対象に、月1回のサロン活動「えらぶまなびと」を開催し、プログラミング教室やWebデザイン講座、他の離島とのオンライン交流学習会、ものづくり実習、相談支援等を実施し、年間約60名が参加しました。利用したこどもからは、「ものづくりに集中できる時間はとても楽しい」「ゆっくり静かなところで自分で選んで活動できるのがよかった」「オンラインで繋がる交流学習はワクワクが止まらなかった。色々なところと繋がってみたいです」といった声が寄せられています。令和5年度の支援事業では、より豊かな体験活動を目指して、サロンを月2回に増やし、職業体験プログラムの開発も行う予定です。



オンライン交流のひとつコマ

🏠 居場所の提供・相談支援 …… 社会的孤立の解消など

地域住民との交流による居場所支援

〔山口県〕川中れんげホーム

令和4年度支援事業では、主に川中地区の生活支援が必要な家庭の小中学生を対象に、月に1回のこども食堂及び学習支援、長期休みを利用した体験学習を行いました。事業には地域住民や大学生もボランティアとして参加し、賑やかな多世代交流の場となりました。参加したこどもからは、「大学生は話やすく、大学進学や進路についての相談が参考になった」「はじめてしめ縄をつくったら楽しかったので、友達を誘って来た」といった声が寄せられています。令和5年度支援事業では、SNSを活用した情報発信を工夫し、寄付募集の窓口の新設や、地域住民への活動報告等を通してボランティアの継続的な参加を募り、事業を拡充していく予定です。



体験学習(しめ縄づくり)の様子

🍲 衣食住など生活の支援 …… 栄養バランスの取れた食事の確保や生活習慣の習得など

寺院を通じて地域内共助を構築する

〔奈良県〕NPO法人おてらおやつクラブ

様々な事情で困り事を抱えるひとり親家庭にお寺へのお供えをおすわけすることで貧困問題解決の一助となることを目指し、全国の寺院やこども支援を行う団体、企業や自治体等と連携して、食品や日用品をこれまで約27,000世帯に届けてきました。支援物資を受け取った家庭からは、「困っていたら助けてほしい、と声をあげてもいいんだなと思いました。身内がいるような、1人じゃないという気持ちにさせていただきました」といった声が寄せられています。令和5年度支援事業では、未連携の寺院や支援団体に対して年間8回の活動説明会を行い、1,000団体、2,000寺院との連携を目指します。また、物資を提供する寺院と各家庭へ物資を配布する支援団体を仲介し、連携体制の強化や各地域内での活動周知・拡充をサポートします。



お寺からのおすわけ

🛒 児童またはその保護者の就労の支援・・・就労率の向上や安定した収入の確保など

誰ひとり取り残されない就労支援を目指して

[大分県] NPO法人キャリアサポート

令和2年度と3年度の支援事業では、引きこもり等の状態にあるこども・若者を対象に、キャリア教育や職業人講話等のセミナーを実施し、2年間で370名が参加しました。参加者からは「視野が広がり、何かやって挑戦してみたいという気持ちが湧いてきた」「セミナーを通して仲間ができて、すごく楽しい」といった声が寄せられています。

令和5年度支援事業では、既存事業に加え、新たな取り組みとして、月4回の職場体験事業を実施する予定。地域のNPOや企業等と連携し、本格的な実務体験を行うことで、こども・若者の社会性の構築と仕事への不安解消が期待されます。



自己理解ワークの様子

👤 児童養護施設等の退所者や里親・特別養子縁組に関する支援

・・・同施設退所者の生活基盤の確立、里親委託率の向上など

音楽とアートでこどもの自己肯定感を高める

[千葉県] (一社)COCO POLTA(ココポルタ)

令和5年度支援事業では、養育里親・特別養子縁組里親家庭のこどもを対象に、音楽に合わせて体を動かしたり、アート作品作りをすることで、自由な自己表現の場を提供するワークショップを開催しています。参加したこどもからは、「最初は緊張したけど、音楽やアートは自分を少し違う世界に連れて行ってくれる感じがする」「自分の作った作品にみんながおお～って言ってくれたりすると嬉しい」「同じ境遇の子と知り合うきっかけができてよかった」といった声が寄せられています。今後は地域住民参画型のイベントも新設し、既存事業と同時展開していくことで、イベントに参加することもと地域住民が自然と触れ合い、支えあえる機会の構築を目指しています。



作品作りの様子
気持ちをカタチで表現する。

♥ その他の支援

地域におけるひとり親家庭の居場所と体験の提供

[埼玉県] NPO法人新座子育てネットワーク

令和3年からはひとり親家庭を対象に、メール配信登録者へ支援活動等の情報発信とフードパントリーでの食支援を行っています。令和5年度支援事業では、ひとり親支援者の研修・育成事業の他、新座市内のひとり親家庭を対象に、相談支援、親子交流会、ボルダリングや野菜収穫などの体験活動を行っています。参加した親子からは、「ボルダリングは初めてだったけれどとても楽しかった」「日曜祝日もほとんど休みがなくこどもをあまり遊びに連れていってあげられなかったので、参加できてよかった」といった声が寄せられています。今後は団体の運営する児童館や子育て支援拠点にもひとり親支援活動を組み込むことで、ひとり親家庭に対する地域の支援力向上を目指していきます。



ボルダリング体験の様子

こどもの未来応援基金を通じて こどもの未来を応援します

国の対策を充実強化するとともに、企業や個人から広くご寄付を募り、地域で子どもたちを支援する団体等の活動資金として活用しています。

募金箱の組立式型紙は、「こどもの未来応援国民運動ホームページ」からダウンロードいただけます。



寄付方法

クレジットカードと銀行振込の2通りあります。振込先の銀行口座は下記の通りです。

銀行名：三菱UFJ銀行
支店名：東京公務部(支店番号：300)
預金種別：普通
口座番号：0075567
口座名(漢字)：独)福祉医療機構 こどもの未来応援基金
口座名(カナ)：ドク)フクシイリヨウキコウ コドモノミライオウエンキキン

- ・「振込依頼書」は、国民運動推進事務局(こども家庭庁もしくは独立行政法人福祉医療機構)に「寄付申込書」をお送りいただければ、送付いたします。
- ・「寄付申込書」については独立行政法人福祉医療機構[03-3438-0211]にお問い合わせください。
- ・領収書の発行など、くわしくは福祉医療機構のホームページ内「こどもの未来応援基金」をご確認ください。

税制優遇

法人の場合、一般の寄附金の損金算入限度額とは別枠で、特定公益増進法人に対する寄附金の損金算入限度額まで損金に算入することができます。損金算入限度額は、その法人の資本や所得の金額などによって異なります。

損金算入限度額 = (資本金等の金額 × 0.375% + 所得金額 × 6.25%) ÷ 2
※資本金等の金額は、資本の金額と資本積立金の合計額を指します。

個人の場合も、特定公益増進法人に対する寄附金としての「特定寄附金」に該当し、所得税の寄附金控除(所得控除)を受けることができます。

寄附金控除(所得控除)額=次のいずれか低い金額-2,000円
イ その年に支出した特定寄附金の額の合計額 ロ その年の総所得金額等の40%相当額
(所得税法第78条、同施行令第217条)

ご寄付に
感謝

寄付額に応じて総理、大臣から感謝状をお贈りします。一定額以上については、紺綬褒章授与の対象となります。ホームページ、Facebook、企業ロゴ入りポスター、パンフレットなどでご紹介させていただくことがあります。